



ピーター・ケラー SEA\LNG 会長

SEA\LNGは、LNGの船舶燃料化について多角的に取り組む国際組織（船会社やLNG供給団体等が加盟）であり、2016年に初代会長に就任した。国際海事産業のコンサル及びアドバイザー業務を担うピーターケラーアソシエイツの社長でもある。また、近年まで米国海運会社TOTEの副社長を務め、LNGの先駆者として事業を率いている。

リーハイ大学を卒業後、船長として米軍の海上輸送に携わり、年々増加する欧州―北歐間の輸送業務に従事した。1983年にカナダ・モントリオールのCAST North Americaの社長に任命され、1990年代の初期にはCASTグループの幹部として、大規模な業務再設計により売却に成功した。また、コンテナ及び港湾ではNYKのターミナルオペレーター及びインターモダルサービスのコンサルタントとして活躍した。